

# 現場の時間外労働を30%削減 健康経営、PDCAで成果

横浜ブランドスラム企業表彰を受賞



有井 清社長

「設備のコンビニエンスカンパニー」を掲げ、地域に根付いた空調・給排水衛生設備業者として、特に公共工事を中心に事業を展開するヨコレイ（社長＝有井清氏、本社・横浜市保土ヶ谷区新井町657）。同社は、今月から始まった建設業の残業上限規制への対策を進めてきた。大きな成果が出ているのが、現場監督の業務を減らすため、バックオフィスから安全関係書類の作成をサポートする取組。この取組により、昨年度前半（2023年4～9月）、現場監督の時間外労働

の30%削減を確認した。また社員の意識が変化し、たどり着いた成果が、この取組は、総務課、サービス課、施工管理課の各メンバーからなる組織横断型の「安全書類作成チーム」が担当した。昨年度後半は更に取組を強化したが、それでもまだ十分ではないため、今年度は社員の意識改革の教育に一段と力を入れる。そこには、これを達成できれば「今後、より人材獲得が厳しくなる中で、当社を選んでもらうやすくなるはず」という有井社長の考えがある。とこころで同社には今年、74歳の新人社員が入社した。業界の大ベテラン技術者で、実は昨年、同社の人手がどうしても足りない時、バックオフィスで現場をサポートする

「健康経営」の各メンバーからなる組織横断型の「安全書類作成チーム」が担当した。昨年度後半は更に取組を強化したが、それでもまだ十分ではないため、今年度は社員の意識改革の教育に一段と力を入れる。そこには、これを達成できれば「今後、より人材獲得が厳しくなる中で、当社を選んでもらうやすくなるはず」という有井社長の考えがある。とこころで同社には今年、74歳の新人社員が入社した。業界の大ベテラン技術者で、実は昨年、同社の人手がどうしても足りない時、バックオフィスで現場をサポートする

「健康経営」の各メンバーからなる組織横断型の「安全書類作成チーム」が担当した。昨年度後半は更に取組を強化したが、それでもまだ十分ではないため、今年度は社員の意識改革の教育に一段と力を入れる。そこには、これを達成できれば「今後、より人材獲得が厳しくなる中で、当社を選んでもらうやすくなるはず」という有井社長の考えがある。とこころで同社には今年、74歳の新人社員が入社した。業界の大ベテラン技術者で、実は昨年、同社の人手がどうしても足りない時、バックオフィスで現場をサポートする

## 空調タイムス 2024年4月10日(水) 掲載

めに始めたもの。この補助により、ほとんどの配偶者が健康診断を受診した。また、社員向けに定期歯科検診を全額負担する制度も開始し、年に2回の受診を推奨している。ただ、こちらの受診者は昨年度、6割程度にとどまった。そのため今年度は受診率100%を目標として取り組む。

同社において健康経営を推進するのが「健康経営推進チーム」。先の歯科検診のように、このチームがPDCAを回し、新たな目標を立てて活動を行うから、同社の健康経営は日々、実効的なものになっている。この取組の効果が評価され、同社は横浜市の4つの認定・認証（横浜市地域貢献企業「よこはまグッドバランス企業」横濱健康経営認証「横浜市SDGs認証制度」YSDGs）を取得し、「横浜ブランドスラム企業表彰」を受賞している。

一方、同社は昨年、C

「健康経営」の各メンバーからなる組織横断型の「安全書類作成チーム」が担当した。昨年度後半は更に取組を強化したが、それでもまだ十分ではないため、今年度は社員の意識改革の教育に一段と力を入れる。そこには、これを達成できれば「今後、より人材獲得が厳しくなる中で、当社を選んでもらうやすくなるはず」という有井社長の考えがある。とこころで同社には今年、74歳の新人社員が入社した。業界の大ベテラン技術者で、実は昨年、同社の人手がどうしても足りない時、バックオフィスで現場をサポートする

「健康経営」の各メンバーからなる組織横断型の「安全書類作成チーム」が担当した。昨年度後半は更に取組を強化したが、それでもまだ十分ではないため、今年度は社員の意識改革の教育に一段と力を入れる。そこには、これを達成できれば「今後、より人材獲得が厳しくなる中で、当社を選んでもらうやすくなるはず」という有井社長の考えがある。とこころで同社には今年、74歳の新人社員が入社した。業界の大ベテラン技術者で、実は昨年、同社の人手がどうしても足りない時、バックオフィスで現場をサポートする



**YOKORAY** お客様へ貢献する 設備のコンビニエンスカンパニー

**快適な環境創りが私たちの務めです。**

合言葉は「すぐに、きちんと」

- ・ 修理依頼に対する当日訪問率は80.2% (2023年度下半期実績)
- ・ 修理依頼から24時間以内の機能回復率は 空調82.4% 給排水89.9%
- ・ 技術社員の90%が国家資格(管工事施工管理技士)を取得。1級20名 1級技士補3名 2級6名 2級技士補1名(2024年3月現在)
- ・ 応対さわやか。技術社員を含む35名が秘書技能検定試験に合格。準1級1名、2級8名、3級26名(2024年3月現在)

〒240-0053 横浜市保土ヶ谷区新井町657 Tel045-381-4501 Fax045-381-4392